

文章題の
正しい解き方ドリル 1年
おかわり問題 解答解説

①たしざん

- 1 [しき] $3 + 5 = 8$ [こたえ] 8ひき
2 [しき] $11 + 3 = 14$ [こたえ] 14ほん
3 [しき] $8 + 7 = 15$ [こたえ] 15まい
4 [しき] $63 + 6 = 69$ [こたえ] 69わ

ポイント

- 1 「3びき」がはじめのねこの数で、「5ひき」が加わるねこの数なので、3に5をたします。
2 「11本」がはじめのえんぴつの本数、「3本」がもらったえんぴつの本数なので、11に3をたします。
3 「8まい」が赤いハンカチの枚数、「7まい」が青いハンカチの枚数なので、8と7をたします。
4 「63わ」がはじめのすずめの数で、「6わ」が加わるすずめの数なので、63に6をたします。

②ひきざん

- 1 [しき] $6 - 6 = 0$ [こたえ] 0こ
2 [しき] $18 - 4 = 14$ [こたえ] 14にん
3 [しき] $12 - 5 = 7$
[こたえ] きりんが 7とう おおい。
4 [しき] $27 - 6 = 21$ [こたえ] 21さつ

ポイント

- 1 もとのみかんの個数「6個」から、食べた個数「6個」をひきます。計算の結果が0になることに注意します。
2 「18人」が大人と子どもをあわせた全体の人数、そのうち「4人」が大人の人数なので、18から4をひきます。
3 きりんが「12頭」で、ぞうの「5頭」よりも数が多いので、12から5をひきます。
4 童話が「27冊」で、物語の「6冊」よりも数が多いので、違いは多い冊数から少ない冊数をひいて求めます。したがって、27から6をひきます。

③たしざんと ひきざん(1)

- 1 [しき] $3 + 2 + 6 = 11$ [こたえ] 11わ
2 [しき] $14 - 2 - 4 = 8$ [こたえ] 8まい
3 [しき] $5 + 8 - 1 = 12$ [こたえ] 12まい
4 [しき] $10 - 3 + 2 = 9$ [こたえ] 9こ

ポイント

3つ以上の数のたし算・ひき算です。問題文をよく読んで、どの数が増えたのか、減ったのかを正しくとらえましょう。

1 かもめが「3わ」いて、「2わ」、「6わ」ずつ増えているので、3に2と6をたします。

4 「10個」がはじめのいちごの個数で、「3個」食べたのでいちごの個数は減り、そのあと「2個」もらうのでいちごの個数は増えます。よって、10から3をひいて2をたします。

④たしざんと ひきざん(2)

- 1 [しき] $9 - 4 = 5$ [こたえ] 5ばんめ
2 [しき] $8 + 4 = 12$ [こたえ] 12ほん
3 [しき] $12 - 8 = 4$ [こたえ] 4こ
4 [しき] $16 - 9 = 7$ [こたえ] 7ひき

ポイント

問題文をよく読んで、たし算かひき算のどちらを使うのかを考えましょう。

1 「9にん」が全体の人数で、かけるさんの後ろに「4にん」いるので、全体の人数からかけるさんの後ろの人数をひくと、かけるさんが前から何番目かを求めることができます。よって、9から4をひきます。

3 あめは「8こ」あり、こどもの人数が「12にん」なので、こどもの人数があめの個数よりも多いです。あめを配るこどもの人数からあめの個数をひくと、たりない個数を求めることができます。よって、12から8をひきます。